

「教える」から「学ぶ」へ
授業づくり はじめの一步

できることから
はじめよう!

主体的・対話的で深い学びの実現に向けて

「生徒の学ぶ姿」を大切にしたい単元構想を行いましょう。

大切にしたい生徒の姿

課題に興味・関心をもつ

まず自分なりに考える
考えを表現する



自分だったら…

自分の考えを多角的に
問い直す



考えを比べると…



情報を精査して…

自分の考えや学んだことを
振り返る



こう考えれば
よかったのか。

これがそうなら
あれはどうだろう。

指導のポイント

生徒が考えたくなる課題になっ
ていますか。

- 実社会や日常生活と関連させた課題
- 生徒が必要感や切実感を抱く課題
- 生徒が自分たちで見いだした課題

知識や経験、情報などを基に、自
分の考えを明確にさせていますか。

- 学習対象に対する自分の考えを明らかにさせる活動
- 思考過程や考えの表現
- 思考するための十分な時間の確保

生徒の学ぶ過程を重視した学習
の充実が図られていますか。

- ～各教科・科目等の特質に応じた
見方・考え方を働かせながら～
- 知識を相互に関連付けてより深く理解する。
 - 情報を精査して考えを形成する。
 - 問題を見いだして解決策を考える。
 - 思いや考えを基に創造する。

学んだことを整理・確認すること
で納得・実感させたり、新たな課題
を見いださせたりしていますか。

- 学習を振り返り、自分の高まりを実感
- 新たな疑問から、新たな課題を発見

生徒が自ら獲得できることまで、教え込もうとしていませんか。
今、生徒が「どのように学ぶか」が問われています。